

平成 29 年度

## 産業文化部

重点施策・事業の進捗状況

### (1) 観光施策の戦略的推進

目標	賑わいの創出や地域の活性化を図るため、淀川の自然や枚方宿といった歴史・文化資源をはじめ、ショッピングモールといった民間施設などあらゆる地域資源を活用し多くの人が訪れたいと思えるまちとなるよう取り組みを進めます。
取り組み	枚方市において活用可能な地域資源の掘り起こしを行い、様々な媒体を活用して情報発信を行います。

9 月末の  
進捗状況  
【○】

社会実証実験として、川原町商店街及び宮之阪商店街より簡易宿泊施設 GOEN の宿泊者へのサービス提供を開始したほか、民間の地域情報サイト「枚方つーしん」に市職員による市内飲食店情報の記事を掲載することにより、市内外に本市の「食」の魅力についての情報発信を行った。

### (2) 新たな名物の開発及び発信

目標	本市と交野市の共通の地域資源である天野川を活用した「天の川ツーリズム」や、「ふるさと名物応援宣言」の実施等、これまでの取り組みに加え、両市の地域資源を活用した名物商品の開発などにより、さらなる魅力発信に取り組みます。
取り組み	交野市、北大阪商工会議所、民間事業者等と連携を図り、枚方市と交野市の地域産業資源等を活用した新たな名物となる商品開発に取り組みます。 平成 29 年度当初予算：1,000 千円（交野市：1,000 千円）

9 月末の  
進捗状況  
【○】

枚方市と交野市の企業とのマッチングにより誕生した日本酒の 6 月販売開始にあたり、広報等の支援を行った。また、天野川に群生する「セイタカヨシ」等の活用に向けた調査を行っている。

### (3) 市制施行 70 周年記念事業の実施

目標	市制施行 70 周年を契機に地域資源を活用した事業を実施し、賑わいの創出やまちの魅力創造につなげます。
取り組み	地域資源である淀川や枚方宿地区において、「音と光のファンタジーナイト」を含む複合イベント「HIRAKATA くらわんかーにばる」や「枚方宿時代行列」を実施し、関連実施する事業が新たな賑わいを創出する地域事業として定着することをめざします。 また、本市への愛着や誇りが深まるよう「ひらかた Quiz グランプリ」を実施します。 平成 29 年度当初予算：42,200 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	事業の円滑な実施を図るため、各事業ごとに実行委員会を組織した。また、「HIRAKATA くらわんかーにぼる」及び「ひらかた Quiz グランプリ」についてはチラシ・ポスターを作成・配布するなど、広報活動を行うとともに、協賛金を募集するなど、財源の確保に努めた。引き続き、各事業の着実な実施に向けた取り組みを進める。
----------------------	---

(4) 生涯学習施設と図書館の複合施設への指定管理者制度の導入	
目標	指定管理者制度を先行導入した蹉跎・牧野の導入状況の検証を行い、楠葉・御殿山・津田・菅原の 4 カ所の生涯学習市民センターと図書館の複合施設について、平成 30 年度からの導入に向け取り組みます。
取り組み	先行導入 2 施設の導入状況の検証結果や各施設の多様性、選定における競争性の確保の観点等を踏まえ業務仕様を検討していきます。 平成 29 年度当初予算：113,040 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	先行導入 2 施設を含む、複合全 6 施設への指定管理者制度導入に向け、選定手続き中である。
----------------------	--

(5) 枚方市文化芸術振興計画の推進	
目標	平成 29 年 3 月に策定した枚方市文化芸術振興計画に基づき、文化芸術施策を総合的に実施します。本計画に掲げる文化芸術活動の拠点施設の整備については、集客と賑わいを創出する新たな文化芸術の拠点として（仮称）枚方市総合文化芸術センターの平成 32 年度中の開館をめざすとともに、文化芸術アドバイザーの配置や同センターへの指定管理者制度導入に向け、取り組みます。また、本市の美術施策の推進に関する基本的な考え方を取りまとめます。
取り組み	文化芸術振興計画に基づき、学校へのアウトリーチ事業として子どもたちが直に文化芸術に触れる機会を提供するとともに、公共スペース等で展示を行い、若手芸術家の育成を支援する事業を展開するなど、具体的な文化芸術施策の推進に取り組んでいきます。 拠点施設の整備については、昨年度に引き続き（仮称）枚方市総合文化芸術センターの設計作業を進め、平成 29 年度中に実施設計を完了します。また、同施設のプレ事業やオープニングイベントのプロデューサーとして事業企画等を担当する文化芸術アドバイザーの選定を行うとともに、指定管理者制度導入に向けた具体的な検討を進めます。 本市には優れた美術作品を鑑賞できる機能や、美術作品などを保存し、調査研究を行

	う機能が不足しているなどの課題を踏まえ、平成 29 年度中に美術館を含む美術施策の推進に関する基本的な考え方を策定します。
	平成 29 年度当初予算：169,438 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	(仮称) 枚方市総合文化芸術センターにおける、設計作業については今年度中の完了をめざして作業を進めている。指定管理者制度については公募による指定管理者制度導入に向けて関連部署と調整を進めている。また、文化芸術アドバイザーについては、今年度中の選任に向けて調整を進めている。美術施策の推進に関する基本的な考え方については、美術施設運営委員協議会や庁内委員会を開催し、具体的な内容について検討を進めている。
----------------------	---

(6) 農業被害対策事業	
目標	近年の急激な都市化や生活様式の変化により、自然環境に大きな影響を与え、野生鳥獣の生息数、生息域が拡大したことから、農作物や農地への被害が生じており、貴重な農地を保全するため、有害鳥獣を一定数捕獲することで、自然と調和のとれた環境保全に取り組みます。
取り組み	大阪府猟友会との業務委託契約により、有害鳥獣の捕獲を行います。 平成 29 年度当初予算：350 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	大阪府猟友会との業務委託契約を締結し、有害鳥獣の捕獲を行った。 (9 月末現在、捕獲 8 件)
----------------------	--